

令和5年度 北島北小学校学校評価アンケート結果

学校評価に関するアンケートの結果がまとまりましたので、保護者の皆様にお知らせいたします。（「そう思う」「少し思う」を肯定的な評価、「あまり思わない」「思わない」を否定的な評価としています。）ご協力いただきましたアンケート結果や貴重なご意見を、今後の教育活動と学校運営に生かしていきます。また、この結果を参考にして、ご家庭でのお子様の教育にも生かしていただきますようお願いいたします。

1 児童アンケート結果（児童343名実施）

「学校は楽しい」について、肯定的評価は約92%でした。また、「学校のきまりを守り、安全に生活できている」約94%、「授業中、先生や友達の話をしっかり聞いている」約94%、「いじめや仲間はづれをしないで友達と仲良くしている」約95%と肯定的な意見が高く、規則正しく、安全に安心して、楽しく学校生活を送っていると思われまます。「当番等の仕事を責任をもってやり遂げること」約94%、「そうじの時間は、だまって、ていねいにそうじをしている」は、約88%の肯定的意見であり、全体的に落ち着いた雰囲気のもと、規律正しい学校生活を送ることができていると言えます。

また、「朝ご飯をきちんと食べている」約96%、「学校の宿題や自主学習をきちんとしている」約92%と、基本的な生活習慣、家庭学習習慣に関する項目も高い肯定的意見であることから、保護者の皆様のご協力によって、安定した家庭生活が送れていることも、学校生活の基盤となっていると思われまます。そして、「家の人や先生・友達・近所の人にあいさつをしている」の割合は、約91%であり、気持ちのよい挨拶が進んでできるようになっています。全校で取り組んだ結果であると思われまます。今後も、児童が楽しく学び成長できる学校にして参ります。

課題としては、「進んで発表している」の肯定的意見が66%であり、授業等で児童が積極的に発表することができるように、支援や働きかけを行ってまいります。「読書をしている」の肯定的評価の割合は約73%、「毎日、決めた時間に自分で起きる」は、昨年度より3%向上したものの、約71%と他と比べて低い割合であることが挙げられます。家庭読書については、保護者アンケートで約47%（昨年度より約5%低下）となり、読書習慣のより一層の定着を目指す取組について、しっかりと検討・実践する必要があります。また、「いじめや悪口・仲間はづれをしないで友だちと仲良くしている」の否定的意見の児童が約5%いるということを重ね受け止め、これからもさらに、きめ細かな児童理解と一人一人を大切にす指導を基盤とした、安心・安全な信頼される学校づくりに努めて参ります。

2 保護者アンケート結果（各児童に対する保護者351名に実施 99%回答）

保護者アンケートにおきましては、今年度も、スマートフォンやタブレット等によるウェブによるアンケートを実施しました。ご協力いただきありがとうございました。

結果内容として、「お子さんは、楽しく学校生活を送っている」に対しては肯定的評価が約93%と高評価をいただいています。また、「お子さんは、規則正しく生活をし、朝食をとって登校している」に関しても、約93%となっており、「お子さんは、学校や学級で友達と仲良く過ごすことができている」は約91%となっています。今後も、お子さんが規則正しく生活して健康に過ごし、友達と仲良くしながら楽しく学校生活を送れるよう努めて参ります。「先生は、お子さんの理解に務めている」「先生は、お子さんを公平に評価している」はそれぞれ約6%、7%増加しました。コロナが5類となり、保護者の皆様が学校に来られる機会も増え、職員と保護者の皆様との連携が進んだ結果ではないかと感じています。また、「先生は、お子さんが安全に生活ができるように取り組んでいる」「学校の様子が、学校だより等でよく伝えられている」もそれぞれ約2%、7%増加しています。

一方「先生は、いじめのない学級づくりに取り組んでいる」「先生は、学校全体の共通理解のもとで、お子さんの指導をしている」は共に増加しているものの、約77%、76%と、他項目に比べて低い結果となっております。児童一人一人の人権を大切にす学級経営や学校全体での指導方針の徹底等、教職員が児童理解、生徒指導のより一層の細かな共通理解の機会をもち、北島北小学校として一貫した適切な指導が行えるよう、努めて参ります。また、「分からない」の回答をいただく割合は全体的に減少しておりますが、依然多くあり、保護者の皆様や地域に開かれた学校となるよう、工夫や改善をして参ります。

今後もお子さんの健やかな成長のために職員が一丸となって取り組むとともに、保護者の皆様との連携をより一層大切にす教育活動を推進して参ります。

